

編集長インタビュー

INTERVIEW

株式会社東洋レーベル様

成岡:本日はお忙しいところ有難うございます。まず、御社の創業時の事業からお聞かせください。

吉川:最初は京都を中心とした、機械、電機、精密機器メーカーの製造する製品に貼る「シール」や「金属銘板」から始まりました。いまでも、当社の事業の柱のひとつです。

成岡:なるほど、いかにも京都らしいですね。

吉川:京都には、イシダさんと堀場さんなどの秤量器や測定器などの有数の精密機械メーカーがあり、その製品に貼る「銘板」がメーカーの表示であり、製品メーカーを表示することがとりもなおさず、商品の品質を担保するものです。非常に重要な表示物です。



スクリーン印刷製品

成岡:すべて受注生産ですか?

吉川:特殊な一部のシールを除いて、すべて受注後に初めて生産を行います。極端な、多品種、小ロットの生産で、ものによっては、1回の納品が数枚のシールというものもあります。週に3回に分けて、少量ずつ納品するという品種も多くあります。たいていは、100枚~500枚くらいのロットのものが多いです。

成岡:非常に手間のかかる仕事に見えますが、生産のラインとはどんなものでしょうか?

吉川:受注から出荷までの仕組みは完璧に出来ています。まず、得意先から受注があると、受注原票が起票され、製造指示書がピックアップされます。その後、現場ごとに納期一覧表が発行されます。それを確認した上で納期管理が行われています。このようなやり方で一連の生産管理の工程表が出来上がります。当社の強みは、この生産管理システムによる高度の品質と厳密な納期管理です。

成岡:得意先別には相当細かい品種になりますか?

吉川:だいたい1件の得意先で300品目から500品目くらいあります。機械に貼るラベルですから、耐用年数の10年間くらいは使いますから、その間にシールの品質異常が起こってはいけません。特に品質にはうるさく言って、にじみやピンホール、汚れなどの品質検査は厳重に行っています。その他に、PL法に基づく製品表示のシールなどもあり、使用者、製造者の双方にとって、重要な情報を表示しているものです。

成岡:なるほど、それがシール印刷ですね。その他に、シート印刷というのがありますね。

吉川:産業用機械、家電製品などのタッチパネルのスイッチ部分に使用されているキースートの印刷をしています。また、特殊PETフィルムに銀とカーボンで回路を印刷し、スペースをはさみ貼り合わせることで、キースートの機能をもたせたメンブレンキーボードスイッチは、薄型、軽量、省スペース化を実現しています。最近、タッチパネル式の産業用機械が多くなり、当社のシート印刷は、品質の高さと納期管理の厳密さで、高い評価を受けています。

成岡:なるほど、そのふたつがメインの事業ですね。

吉川:そうですね。そのふたつで月平均の売上の80%くらいは占めると思います。それ以外では、最近急速に伸びてきた「TLアニバン」という転写シールがあります。

成岡:なんですか、その「TLアニバン」というのは?

吉川:商品名としてはあまりいい響きではないんです。今度、機会があったら、商品名を変えようと思っています。これは、3層構造になっている転写シールです。特徴としては、印刷部分の「盛り上がり」により、立体感が出ます。また、水や溶剤に強く、簡単にには剥がれません。印刷部分の裏側に特殊な接着剤が使用され、一番裏の台紙を剥がし、印刷面を上から強く押さえると、簡単に印刷部分のみが転写できます。



TLアニバン (転写シール)

成岡:用途としてはどんなところで使用されていますか?

吉川:若い女性が携帯電話に貼ったり、仏壇の飾り、漆器の模様、キャラクターのシールなどに使用されています。今後は、京都ならではの商品開発をして、観光地や工芸品、寺社仏閣、祭事などをテーマにした「蒔絵調」の転写シールを自社開発したいと思っています。京都新聞にも取り上げられましたし、岡崎のみやこメッセ、清水の三年坂美術館などにも置かれて、好評を博しています。

成岡:なるほど、今後の成長株ですね。

吉川:この工場が手狭になり、滋賀県に新たに工場を確保しました。そのために、最近、京都府の経営革新支援法の承認企業になり、金融機関からの融資も順調に進んでいます。この転写シールは、現在でも受注残がかなりあり、十分市場はあると思っています。末端価格も、1枚が500円~1000円くらいなので、付加価値が高く、今後が期待できる商品です。いまは、全社売上の20%くらいはありますが、もっと伸ばしていきたいと思っています。

成岡:工業用途もありますか?

吉川:社名ロゴや商品表示などに使用されています。ココヨのブランド名「Will」のロゴマークのシールや、京都の得意先では、Y精機さんなどがユーザーです。今後は京都ならではの自社のオリジナル商品の開発に力を入れるつもりです。

成岡:どうも有難うございました。滋賀県の新工場の稼働が楽しみです。今後のますますの発展を祈っております。本日は有難うございました。



メンブレンスイッチ

<会社データ>

社名:株式会社東洋レーベル
代表者:吉川 弘
所在地:京都市右京区西京極畑田町8番地(惠野大路七条下ル)
設立:1977年(昭和52年)10月
資本金:10,000万円
年商:4億5千万円
従業員:40名
業種:印刷業